

# News Release



この資料は BASF 本社(ドイツ)が 2017 年 10 月 24 日に発表した英語のプレスリリースを BASF ジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

## BASF、2017 年第 3 四半期の業績を発表 売上高、利益ともに大幅増

2017 年 10 月 26 日

### 2017 年第 3 四半期

- 売上高は 153 億ユーロ(前年同期比 9%増)
- 特別項目控除前営業利益は 18 億ユーロ (16%増)
- 1 株あたりの利益は 1.45 ユーロ (49%増)、  
調整後の 1 株あたりの利益は 1.40 ユーロ (27%増)
- 営業活動から得られたキャッシュフローは 38 億ユーロ (52%  
増)、フリー・キャッシュフローは 28 億ユーロ

### 2017 年の見通し

- 売上高、特別項目控除前営業利益、営業利益(EBIT)ともに依然として大幅増の予測

BASF(本社:ドイツ ルートヴィッヒスハーフェン)はこのほど、2017 年第 3 四半期の業績を発表しました。BASF グループは売上高、利益ともに大幅増を記録しました。BASF 取締役会会長 Dr. クルト・ボックは、「2017 年第 3 四半期も、引き続き需要の増加が見られました。販売量は、安定した成長を見せた前年同期と比べても、堅調な増加を達成しました」と述べています。

2017 年第 3 四半期の BASF グループの売上高は、前年同期比 9%増の 153 億ユーロとなりました。これは主に、化学品部門での販売量の増加と販売価格の大幅な上昇によるものです。2016 年 12 月に買収したシエメタル社も売上に貢献しました。全部門で、為替のマイナス効果がやや

見られました。

化学品部門の大幅な売上高の貢献により、第 3 四半期の特別項目控除前営業利益は 2 億 4,400 万ユーロ増加し、18 億ユーロとなりました。特別項目控除前営業利益は石油・ガス部門では微減、他の部門および「その他」に分類される事業では、主に原材料価格の上昇により、大幅減となりました。

営業利益(EBIT)に関しては、前年同期には特別項目がマイナス 5,200 万ユーロ だったものの、今期は特別項目 1 億 9,800 万ユーロが含まれました。これは主に、BASF の皮革用化学品事業を Stahl グループに譲渡したことから、高性能製品部門に特別所得が発生したものです。その結果、EBIT は 15 億ユーロから 20 億ユーロに増加しました。

利息・税金・償却・特別項目控除前利益は、前年同期比で 3 億 300 万ユーロ増の 28 億ユーロ、EBITDA は 5 億 7,000 万ユーロ増の 30 億ユーロとなりました。

純利益は前年同期を 4 億 4,800 万ユーロ上回り、13 億ユーロとなりました。1 株あたりの利益は、前年同期の 0.97 ユーロに対して 1.45 ユーロでした。特別項目、および無形固定資産償却分調整後の 1 株あたりの利益は 1.40 ユーロでした(2016 年第 3 四半期は 1.10 ユーロ)。

2017 年第 1 四半期から第 3 四半期までに営業活動から得られたキャッシュフローは、前年同期から 18 億ユーロ増加し、76 億ユーロでした。これは主に、純利益の増加によるものです。フリー・キャッシュフローは 2017 年に入ってから 9 カ月で、29 億ユーロから 50 億ユーロまで増加しました。

## **2017 年通年の見通し**

2017 年の世界の経済環境に対する当社の予測を、やや上方修正しました(カッコ内は 2017 年中間会計報告 の予測)。

- GDP 成長率: 2.8%(2.5%)
- 世界工業生産の成長率: 3.1% (2.5%)
- 化学品生産の成長率: 3.4% (変更なし)
- ユーロ/ドルの平均為替レート : 1 ユーロ=1.10 ドル (変更なし)
- 年間平均ブレント原油価格 : 1 バレル=50 ドル (変更なし)

ボックスは、「2017 年下半期の BASF グループの特別項目控除前営業利益は、前年同期を大幅に上回ると予測しています。2017 年通年の売上高、特別項目控除前営業利益、EBIT に関する予測はそのまま据え置き、大幅増の見通しです。資本コスト控除後営業利益も同様に、これまでの微増の予測を据え置きます」と述べています。

#### 部門別業績

「化学品部門」の第 3 四半期の売上高は前年同期比で 25%増加し、およそ 40 億ユーロとなりました。これは主に、すべての事業部門、とりわけモノマー事業本部における販売価格の上昇によるものです。販売量も大幅増となりました。為替の影響により、全事業部門で売上高がやや抑制されました。特別項目控除前営業利益は 6 億ユーロ以上増加し、11 億ユーロとなりました。これは主に、とりわけモノマー事業本部の利益率の上昇によるものです。本社工場（ドイツ：ルートヴィヒスハーフェン）のノースハーバーで発生した事故による 2017 年第 3 四半期の利益へのマイナスの影響は、保険金で補填されました。固定費は微増となりました。

「高性能製品部門」の第 3 四半期の売上高は、全事業本部で販売量が増加したことから、前年同期比 2%増の 40 億ユーロ弱となりました。販売価格は前年同期の水準を維持しました。ディスパージョン&ピグメント事業本部、ケア・ケミカルズ事業本部では価格が上昇したものの、ニュートリション&ヘルス事業本部での大幅な価格下落に相殺されました。為替の影響、とりわけ米ドルの影響とポートフォリオ変更による影響で、売上高の伸びが抑制されました。特別

項目控除前営業利益は 8,800 万ユーロ減少し、3 億 8,500 万ユーロでした。これは主に、ビタミンの価格がさらに下落したことに加え、原材料価格の上昇により様々な事業分野で利益率に継続的な圧力がかかっていることが原因です。パフォーマンスケミカルズ事業本部の EBIT には、皮革用化学品事業を Stahl グループに譲渡したことから、特別項目が含まれています。

「機能性材料部門」の第 3 四半期の売上高は、前年同期比 7%増のおよそ 50 億ユーロでした。これは主に、販売価格の上昇と 2016 年 12 月にアルベマール社のシェメタル社買収によるものです。販売量は触媒事業本部を除くすべての事業本部で増加しました。触媒事業本部では、貴金属の取引量が大幅に減少しました。前年同期と比べ、自動車産業、建設産業への販売量がさらに増加しました。為替の影響により、売上高がやや下押しされました。特別項目控除前営業利益は前年同期から 1 億ユーロ減少し、3 億 9,700 万ユーロとなりました。原材料価格の上昇による利益率の低下が主因となり、利益の減少につながりました。

「農業関連製品部門」の第 3 四半期の売上高は、前年同期比 6%減の 9 億 8,700 万ユーロとなりました。これは主に、ブラジルにおける販売価格の低下と販売量の減少によるものです。為替のマイナス効果が、売上高の伸びをさらに抑制しました。販売量は全体として微増を達成しました。特別項目控除前営業利益は 7,600 万ユーロ減少し、2,100 万ユーロとなりました。これは主に、ブラジルの市場状況が厳しい状態にあることが原因です。ハリケーンの影響でテキサス州ボーモントとプエルトリコのマナティの生産施設が閉鎖されたことから、利益もマイナスの影響を受けました。固定費は前年同期と同水準でした。

「石油・ガス部門」の第 3 四半期の売上高は、販売価格の上昇と販売量の増加により、前年同期比 20%増の 7 億 3,900 万ユーロとなりました。2017 年第 3 四半期の平均ブレント原油価格は、1 バレル 52 ドルでした（前年同期は 46 ドル）。欧州スポット市場のガス価格は、前年同期と比べて上昇しました。販売量の増加は、主にガスの販売量の増加に後押し

されたものです。生産量も微増となりました。特別項目控除前営業利益は 1,400 万ユーロ減少し、1 億 8,000 万ユーロとなりました。前年の数字には、契約の再交渉による補償金が含まれていました。にもかかわらず、純利益は 3,300 万ユーロから 1 億 3,900 万ユーロへと大幅な増加となりました。これは主に、アルゼンチンの天然ガス田の採掘権における株式の売却からの特別所得によるものです。

「その他」に分類される事業の第 3 四半期の売上高は、主にサービス事業の売上高の増加により、前年同期比 2%増の 5 億 4,800 万ユーロとなりました。特別項目控除前営業利益は、BASF の長期インセンティブ(LTI)制度における評価替の影響もあり、9,200 万ユーロ減少し、マイナス 3 億 2,500 万ユーロとなりました。

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

#### ■BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は世界をリードする化学会社(本社:ドイツ ルートヴィヒスハーフェン)で、持続可能な将来のために、化学でいい関係をつくります。また、経済的な成功、環境保護、そして社会的責任を同時に実現しています。BASF では、約 114,000 人の社員一人ひとりがほぼすべての産業、ほぼすべての国においてお客様の成功に貢献できるよう努めています。製品ポートフォリオは化学品、高性能製品、機能性材料、農業関連製品、石油・ガスの 5 つの部門から成ります。2016 年、BASF は約 580 億ユーロの売上高を達成しました。BASF の詳しい情報は、[www.basf.com](http://www.basf.com)(英語)、[newsroom.basf.com](http://newsroom.basf.com)(英語)、[www.basf.com/jp](http://www.basf.com/jp)(日本語)をご覧ください。

#### ■将来の予測に関する記述について

本リリースには BASF 経営陣による現時点での推測および予測、ならびに現在入手可能な情報に基づく「将来の予測に関する記述」が含まれています。これらはここに記す将来の進展や業績を保証するものではなく、多くの要因に依存し、様々なリスクと不確実性を含んでいるほか、正確とは限らない仮定に基づいています。それらのリスク要因には、特に BASF レポート 2016 の 111 ページから 118 ページに記載される事項が含まれます。BASF レポートは [basf.com/report](http://basf.com/report) でご覧いただけます。本リリースに記載された将来の予測に関する記述に関しては、BASF は更新の義務を負いません。